

特別企画：四国地区 主要 8 行の預金・貸出金等実態調査（2021 年 3 月期）

貸出金残高、コロナ対応が寄与し、前年比 5.5%増

～ 利ざや、8 行中 5 行が減少 ～

はじめに

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、規模を問わず企業に銀行を経由した資金が行き渡った。制度融資やリスケジュール対応など、銀行の対応は倒産の抑制に大きく寄与している。

そこで、帝国データバンク高松支店は、四国 4 県に本店が所在する主要 8 行（阿波、伊予、四国、百十四、愛媛、香川、高知、徳島大正）の 2020 年 3 月末および 2021 年 3 月末の預金、貸出金の残高、2020 年 3 月期（2019 年 4 月～2020 年 3 月）および 2021 年 3 月期（2020 年 4 月～2021 年 3 月）の預金利息（支出）、貸出金利息（収入）の推移について調査・分析した。

※ 各数値は各行の決算短信（単体ベース）に記載されている数値（単位：百万円）を採用

調査結果

□ 預金残高、8 行すべてで増加、増加率のトップは伊予銀行

四国 4 県に本店が所在する主要 8 行の 2021 年 3 月末の預金残高は 23 兆 3,847 億 1,000 万円で、2020 年 3 月末より 2 兆 805 億 7,500 万円増加（9.8%増）。全国（107 行、9.9%増）との比較では 0.1 ポイント下回る。増加率のトップは伊予銀行（13.6%増）。

□ 貸出金残高、8 行すべてで増加、増加率のトップは徳島大正銀行

主要 8 行の貸出金残高は 17 兆 6,116 億 8,900 万円で、2020 年 3 月末より 9,168 億 6,200 万円増加（5.5%増）。全国（107 行、3.3%増）との比較では 2.2 ポイント上回る。増加率のトップは徳島大正銀行（6.9%増）。

□ 利ざや、8 行中 5 行で減少

主要 8 行の収支「貸出金利息（収入）－預金利息（支出）の差額＝本業利ざや」は 1,863 億 3,700 万円となり、2020 年 3 月期より 11 億 5,600 万円増加（0.6%増）。全国（107 行、2.6%減）との比較では 3.2 ポイント上回る。

□ 全国地域別（地方銀行、第二地方銀行の計 100 行が対象）、預金残高・貸出金残高ともに 9 地域すべてで増加

貸出金残高の増加率は「北海道」がトップ、「四国」は「近畿」に次いで 4 番目。預金残高の増加率も「北海道」がトップ、「四国」は「中国」に次いで 4 番目。

1. 預金残高、8 行すべてで増加、増加率のトップは伊予銀行

2021 年 3 月末の四国の主要 8 行の預金残高は 23 兆 3,847 億 1,000 万円となり、2020 年 3 月末比で 2 兆 805 億 7,500 万円増加（9.8%増）した。同様の調査を開始した 2014 年 3 月末以降、最大の増加率となった。なお、全国（107 行）の増減率（9.9%増）との比較では、0.1 ポイント下回った。

銀行別に預金残高の増減をみると、増加率のトップは伊予銀行（13.6%増）で、次いで阿波銀行（11.5%増）、香川銀行（10.0%増）、高知銀行（9.6%増）、百十四銀行（9.2%増）、四国銀行（7.9%増）、徳島大正銀行（7.2%増）、愛媛銀行（3.5%増）と続き、8 行すべてで増加した。

また、8 行が 2021 年 3 月期（1 年間）に預金者へ支払った預金利息は 58 億 7,300 万円となり、2020 年 3 月期比で 53 億 2500 万円減少（47.6%減）した。なお、全国（107 行）の増減率（71.0%減）との比較では、23.4 ポイント上回った。

銀行別に預金利息の増減をみると、増加したのは徳島大正銀行（19.6%増）の 1 行のみであった。一方で、百十四銀行（69.1%減）、伊予銀行（61.7%減）、愛媛銀行（45.5%減）、四国銀行（36.4%減）、阿波銀行（33.4%減）、高知銀行（9.4%減）、香川銀行（8.4%減）の 7 行が減少した。

新型コロナ対策融資などの制度融資によって、企業が調達した資金が預金口座に入金された背景もあり、預金残高は 8 行すべて（構成比 100.0%）で増加したものの、低金利の影響や利息の少ない当座預金の増加などにより預金利息の増加は 1 行（同 12.5%）にとどまった。

		2020年3月末 (単位:百万円)	2021年3月末 (単位:百万円)	2020年3月末比 増減額・増減比(%)	
全 国 (107行)	預金残高	797,185,367	876,443,517	79,258,150	9.9
	預金利息	1,401,042	406,760	▲ 994,282	▲ 71.0
	預金残高	21,304,135	23,384,710	2,080,575	9.8
	預金利息	11,198	5,873	▲ 5,325	▲ 47.6

2. 貸出金残高、8 行すべてで増加、増加率のトップは徳島大正銀行

2021 年 3 月末の四国の主要 8 行の貸出金残高は 17 兆 6,116 億 8,900 万円となり、2020 年 3 月末比で 9,168 億 6,200 万円増加（5.5%増）した。同様の調査を開始した 2014 年 3 月末以降、貸出金残高の増加率は 2019 年 3 月末（6.3%増）に次いで 2 番目に高い水準となった。なお、全国（107 行）の増減率（3.3%増）との比較では、2.2 ポイント上回った。

銀行別に貸出金残高の増減をみると、増加率のトップは徳島大正銀行（6.9%増）で、次いで百十四銀行（6.6%増）、阿波銀行（6.3%増）、四国銀行（5.2%増）、伊予銀行（5.1%増）、香川銀行・高知銀行（各 5.0%増）、愛媛銀行（3.4%増）と続き、8 行すべてで増加した。

また、8 行が 2021 年 3 月期（1 年間）に融資先から受け取った貸出金利息は 1,922 億 1,000 万円となり、2020 年 3 月期比で 41 億 6,900 万円減少（2.1%減）した。なお、全国（107 行）の増減率（16.3%減）との比較では、14.2 ポイント上回った。

銀行別に貸出金利息の増減をみると、増加率のトップは徳島大正銀行（25.9%増）で、次いで香川銀行（1.6%増）、阿波銀行（0.6%増）が続き、貸出金利息が増加したのは3行であった。一方で、貸出金利息が減少したのは伊予銀行（9.0%減）、百十四銀行（8.3%減）、愛媛銀行（5.7%減）、四国銀行（1.4%減）、高知銀行（0.9%減）の5行となった。

新型コロナ対策融資などの制度融資によって貸出金残高は8行すべて（構成比 100.0%）で増加したものの、新型コロナ対策融資などが実質無担保・無利子融資（ゼロゼロ融資）であったことや、低金利の影響、競合などから貸出金利息の増加は3行（同 37.5%）にとどまった。

		2020年3月末 (単位:百万円)	2021年3月末 (単位:百万円)	2020年3月末比 増減額・増減比(%)	
全 国 (107行)	貸出金残高	555,011,595	573,572,117	18,560,522	3.3
	貸出金利息	6,989,892	5,849,620	▲ 1,140,272	▲ 16.3
四 国 (8行)	貸出金残高	16,694,827	17,611,689	916,862	5.5
	貸出金利息	196,379	192,210	▲ 4,169	▲ 2.1

3. 利ざや、増加率トップは徳島大正銀行、8 行中 5 行で減少

2021 年 3 月期の四国主要 8 行の収支「貸出金利息（収入）－預金利息（支出）の差額＝本業利ざや」は 1,863 億 3,700 万円となり、2020 年 3 月期比で 11 億 5,600 万円増加（0.6%増）した。なお、全国（107 行）の増減率（2.6%増）を 3.2 ポイント上回った。

銀行別に利ざやの増減をみると、増加率のトップは徳島大正銀行（26.1%増）で、次いで香川銀行（2.1%増）、阿波銀行（2.0%増）が続き、利ざやが増加したのは3行であった。一方で、利ざやが減少したのは伊予銀行（4.5%減）、百十四銀行（3.5%減）、愛媛銀行（3.1%減）、四国銀行・高知銀行（各 0.5%減）の5行となった。

		2020年3月期 (単位:百万円)	2021年3月期 (単位:百万円)	2020年3月期比 増減額・増減比(%)	
全 国 (107行)	利ざや	5,588,850	5,442,860	▲ 145,990	▲ 2.6
	(貸出金利息－預金利息)				
四 国 (8行)		185,181	186,337	1,156	0.6

4. 全国地域別、預金残高・貸出金残高ともに 9 地域すべてで増加

全国の地方銀行、第二地方銀行の計 100 行について、本店所在地（都道府県別）の地域別（9 地域）にみると、2021 年 3 月末の預金残高と貸出金残高は、2020 年 3 月末比でいずれも 9 地域すべてが増加した。

預金残高の増加率が最も高かったのは「北海道」（11.5%増）で、次いで「九州」（11.0%増）、「中国」（10.1%増）が 10%以上で続き、「四国」（9.8%増）は 4 番目となった。

貸出金残高の増加率が最も高かったのも「北海道」（9.3%増）で、次いで「九州」（7.1%増）、「近畿」（6.1%増）が続き、「四国」（5.5%増）は 4 番目となった。

また、2021 年 3 月期の預金利息は、2020 年 3 月期比で 9 地域すべてが減少、貸出金利息は、「北海道」（0.5%増）以外の 8 地域が減少した。

利ざやは、「近畿」「北海道」「四国」「関東」「東北」の 5 地域で増加、「中国」「九州」「北陸」「中部」の 4 地域で減少した。

地域別「預金残高」「貸出金残高」増減比

	預金残高		貸出金残高	
	増減比(%)	順位	増減比(%)	順位
北海道	11.5	1	9.3	1
東 北	9.1	7	3.6	7
関 東	9.1	7	4.2	6
北 陸	9.2	5	0.9	9
中 部	9.2	5	5.3	5
近 畿	9.0	9	6.1	3
中 国	10.1	3	3.5	8
四 国	9.8	4	5.5	4
九 州	11.0	2	7.1	2

地域別「預金利息」「貸出金利息」「利ざや」増減比

	預金利息		貸出金利息		利ざや (貸出金利息－預金利息)	
	増減比(%)	順位	増減比(%)	順位	増減比(%)	順位
北海道	▲ 37.3	3	0.5	1	0.7	2
東 北	▲ 37.2	2	▲ 0.7	3	0.1	5
関 東	▲ 62.6	9	▲ 2.4	6	0.3	4
北 陸	▲ 34.2	1	▲ 1.9	4	▲ 1.1	7
中 部	▲ 56.3	7	▲ 3.3	8	▲ 0.6	6
近 畿	▲ 40.4	5	▲ 0.3	2	1.7	1
中 国	▲ 40.0	4	▲ 4.9	9	▲ 2.7	9
四 国	▲ 47.6	6	▲ 2.1	5	0.6	3
九 州	▲ 57.2	8	▲ 3.1	7	▲ 1.8	8

5. まとめ

今回の調査では、四国地区の主要8行の2021年3月末の預金残高・貸出金残高ともに8行すべてで増加した。特に預金残高は、新型コロナ対策融資などの制度融資によって企業が調達した資金が各企業の預金口座に入金されたほか、キャッシュレスの普及が増加要因となった。また、預金利息が大幅に減少したことで利ざやは前年同期比0.6%増と若干増加したものの、貸出金利息が減少するなど、倒産抑制に寄与した政府の支援策が副作用として表れている。民間金融機関による、いわゆるゼロゼロ融資は今年3月末で終了したが、大きく増加した預金・貸出金残高の今年度の動向は注目すべき項目となるだろう。

このような状況下、各行ではデジタルトランスフォーメーションをはじめとした新たな金融サービスの展開をはじめ、ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた動きがみられる。第4のメガバンク構想による資本業務提携や合併など地銀再編の動きにも依然関心は高まっており、今年度の銀行決算の動向に注目したい。

〈参考1〉

		2020年3月末	2021年3月末	2020年3月末比 増減額・増減比(%)	
北海道 (2行)	預金	13,787,787	15,373,412	1,585,625	11.5
	預金利息	667	418	▲ 249	▲ 37.3
	貸出金	10,481,692	11,456,187	974,495	9.3
	貸出金利息	99,488	99,951	463	0.5
	貸出金利息－預金利息	98,821	99,533	712	0.7
東北 (15行)	預金	33,288,481	36,327,699	3,039,218	9.1
	預金利息	4,959	3,115	▲ 1,844	▲ 37.2
	貸出金	23,448,192	24,283,841	835,649	3.6
	貸出金利息	230,292	228,719	▲ 1,573	▲ 0.7
	貸出金利息－預金利息	225,333	225,604	271	0.1
関東 (15行)	預金	76,262,983	83,168,685	6,905,702	9.1
	預金利息	28,008	10,475	▲ 17,533	▲ 62.6
	貸出金	61,123,808	63,704,195	2,580,387	4.2
	貸出金利息	652,469	636,983	▲ 15,486	▲ 2.4
	貸出金利息－預金利息	624,461	626,508	2,047	0.3
北陸 (8行)	預金	23,472,076	25,637,306	2,165,230	9.2
	預金利息	3,516	2,312	▲ 1,204	▲ 34.2
	貸出金	16,890,454	17,048,190	157,736	0.9
	貸出金利息	159,736	156,755	▲ 2,981	▲ 1.9
	貸出金利息－預金利息	156,220	154,443	▲ 1,777	▲ 1.1
中部 (16行)	預金	58,527,339	63,912,812	5,385,473	9.2
	預金利息	25,280	11,060	▲ 14,220	▲ 56.3
	貸出金	46,075,058	48,530,558	2,455,500	5.3
	貸出金利息	509,110	492,117	▲ 16,993	▲ 3.3
	貸出金利息－預金利息	483,830	481,057	▲ 2,773	▲ 0.6
近畿 (7行)	預金	32,600,823	35,526,964	2,926,141	9.0
	預金利息	12,404	7,388	▲ 5,016	▲ 40.4
	貸出金	26,371,413	27,968,201	1,596,788	6.1
	貸出金利息	260,620	259,933	▲ 687	▲ 0.3
	貸出金利息－預金利息	248,216	252,545	4,329	1.7
中国 (9行)	預金	30,095,194	33,121,585	3,026,391	10.1
	預金利息	15,146	9,090	▲ 6,056	▲ 40.0
	貸出金	24,573,663	25,436,763	863,100	3.5
	貸出金利息	254,499	241,986	▲ 12,513	▲ 4.9
	貸出金利息－預金利息	239,353	232,896	▲ 6,457	▲ 2.7
四国 (8行)	預金	21,304,135	23,384,710	2,080,575	9.8
	預金利息	11,198	5,873	▲ 5,325	▲ 47.6
	貸出金	16,694,827	17,611,689	916,862	5.5
	貸出金利息	196,379	192,210	▲ 4,169	▲ 2.1
	貸出金利息－預金利息	185,181	186,337	1,156	0.6
九州 (20行)	預金	51,398,855	57,029,526	5,630,671	11.0
	預金利息	11,979	5,131	▲ 6,848	▲ 57.2
	貸出金	44,479,518	47,653,537	3,174,019	7.1
	貸出金利息	491,794	476,529	▲ 15,265	▲ 3.1
	貸出金利息－預金利息	479,815	471,398	▲ 8,417	▲ 1.8
100行 合計	預金	340,737,673	373,482,699	32,745,026	9.6
	預金利息	113,157	54,862	▲ 58,295	▲ 51.5
	貸出金	270,138,625	283,693,161	13,554,536	5.0
	貸出金利息	2,854,387	2,785,183	▲ 69,204	▲ 2.4
	貸出金利息－預金利息	2,741,230	2,730,321	▲ 10,909	▲ 0.4

※2020年3月末は十八親和銀行発足により、十八銀行と親和銀行の合計値で集計
 ※2020年3月末は第四北越銀行発足により、第四銀行と北越銀行の合計値で集計

単位：百万円

〈参考 2〉

		2020年3月末 (単位:百万円)	2021年3月末 (単位:百万円)	2020年3月末比 増減額・増減比(%)	
四国地銀・第二地銀 (8行)	預金残高	21,304,135	23,384,710	2,080,575	9.8
	預金利息	11,198	5,873	▲ 5,325	▲ 47.6
	貸出金残高	16,694,827	17,611,689	916,862	5.5
	貸出金利息	196,379	192,210	▲ 4,169	▲ 2.1
	貸出金利息－預金利息	185,181	186,337	1,156	0.6
	阿波銀行				
	預金残高	2,774,631	3,094,473	319,842	11.5
	預金利息	958	638	▲ 320	▲ 33.4
	貸出金残高	1,960,547	2,084,214	123,667	6.3
	貸出金利息	23,604	23,737	133	0.6
	貸出金利息－預金利息	22,646	23,099	453	2.0
	伊予銀行				
	預金残高	5,265,664	5,983,164	717,500	13.6
	預金利息	4,313	1,650	▲ 2,663	▲ 61.7
	貸出金残高	4,756,637	4,999,333	242,696	5.1
	貸出金利息	54,554	49,654	▲ 4,900	▲ 9.0
	貸出金利息－預金利息	50,241	48,004	▲ 2,237	▲ 4.5
	四国銀行				
	預金残高	2,640,907	2,848,971	208,064	7.9
	預金利息	511	325	▲ 186	▲ 36.4
	貸出金残高	1,784,366	1,876,629	92,263	5.2
	貸出金利息	19,639	19,366	▲ 273	▲ 1.4
	貸出金利息－預金利息	19,128	19,041	▲ 87	▲ 0.5
	百十四銀行				
	預金残高	4,071,711	4,447,681	375,970	9.2
	預金利息	2,154	666	▲ 1,488	▲ 69.1
	貸出金残高	2,855,331	3,042,938	187,607	6.6
	貸出金利息	29,137	26,716	▲ 2,421	▲ 8.3
	貸出金利息－預金利息	26,983	26,050	▲ 933	▲ 3.5
	愛媛銀行				
	預金残高	2,096,643	2,169,356	72,713	3.5
	預金利息	1,536	837	▲ 699	▲ 45.5
	貸出金残高	1,706,743	1,765,512	58,769	3.4
	貸出金利息	25,214	23,785	▲ 1,429	▲ 5.7
	貸出金利息－預金利息	23,678	22,948	▲ 730	▲ 3.1
	香川銀行				
	預金残高	1,566,646	1,723,666	157,020	10.0
	預金利息	689	631	▲ 58	▲ 8.4
	貸出金残高	1,286,348	1,350,360	64,012	5.0
	貸出金利息	16,622	16,894	272	1.6
	貸出金利息－預金利息	15,933	16,263	330	2.1
	高知銀行				
	預金残高	920,654	1,008,684	88,030	9.6
	預金利息	394	357	▲ 37	▲ 9.4
	貸出金残高	714,678	750,220	35,542	5.0
	貸出金利息	10,070	9,981	▲ 89	▲ 0.9
	貸出金利息－預金利息	9,676	9,624	▲ 52	▲ 0.5
	徳島大正銀行				
	預金残高	1,967,279	2,108,715	141,436	7.2
	預金利息	643	769	126	19.6
	貸出金残高	1,630,177	1,742,483	112,306	6.9
	貸出金利息	17,539	22,077	4,538	25.9
	貸出金利息－預金利息	16,896	21,308	4,412	26.1

【 内容に関する問い合わせ先 】

株式会社帝国データバンク 高松支店 担当：須賀原 欣彦、道田 祐一

TEL：087-851-1571 FAX：087-851-3837

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。